

**単独病床機能再編計画書**  
(地域医療構想の達成に必要な病床の減少について)

構想区域	庄内構想区域
病床の減少を実施する医療機関名(法人名)	斎藤胃腸クリニック(医療法人栄和会)
所在地	山形県鶴岡市本町2丁目2-35
医療機関の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■開設主体: 医療法人</li> <li>■許可病床数・稼働病床数(別シートのとおり)</li> <li>■1日あたり患者数(稼働率): 入院患者数5人/日(26%)、外来患者数65人/日(H30実績) 入院患者数2人/日(11%)、外来患者数60人/日(R1実績)</li> <li>(参考: *2021年9月単月実績)入院患者数0人/日(0%)、外来患者数74人/日</li> <li>■標榜診療科: 内科、外科、胃腸科</li> </ul>
地域の状況 (地域の医療提供体制、 病床の減少を実施する 医療機関の圏域におけ る役割など)	庄内区域及び鶴岡市において当院は19床の急性期病床を有し、長らく地域の急性期機能として内科、外科、胃腸科疾患の患者様に医療提供を行っています。
計画完了日までの病床 減少又は統合の変遷	別シートのとおり
病床の減少のスケ ジュール	2022年4月1日 19床の許可病床の返上
病床の減少が地域医療 構想の達成に必要な(地 域医療構想に資する)と 考えられる理由  (病床の減少等を実施す ることで、医療機関の圏 域における役割、他医療 機関との機能分担や連 携のあり方等がどう変わ るかを踏まえ、具体的に 記入)	<p>庄内区域および鶴岡市の現状を鑑み、地域医療構想に資するものとして、急性期機能を庄内病院にお願いし、当院は入院病床を廃止させていただき、外来機能を中心に地域医療の貢献を果たします。</p> <p>地域住民の身近なかかりつけ機能として外来受診を積極的に受け入れ、急性期治療を要する場合には、連携する医療機関へ紹介する役割を担います。</p> <p>また、現在、併設施設には庄内地域で唯一の介護医療院を有しています。長期的な医療介護ニーズを併せ持つ高齢者を対象に「日常的な医学管理」「看取りやターミナルケア」等の医療機能と、「生活施設」としての機能を提供する在宅復帰施設として、急性期治療後の患者の受け皿となることで地域を支えてまいります。</p> <p>当法人は、上記を担うため、今後も医療機器の充実、人材確保、人材育成に努めてまいります。</p>

(備考)

○本給付金は、地域医療構想の達成に向けた病床の減少を対象としております。あらかじめ、上記項目を整理いただいた上で、事業計画の提出をお願いします。

○支給要件となります地域医療構想調整会議における議論及び医療審議会の意見聴取については、別様式の支給申請書(事業計画書)のほか、本様式に基づき、実施することとなりますが、追加で資料を依頼する場合がありますので、御了承ください。

## 病床機能再編支援事業計画書(単独)

医療機関名	斎藤胃腸クリニック(医療法人栄和会)
-------	--------------------

区分		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟等	合計	
								うち支援区分3 区分(※)の合計
平成30年度病床機能報告(A)	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		17				17	17
令和元年度病床機能報告(B)	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		13				13	13
令和2年4月1日時点(C)	許可病床数		19				19	19
	稼働病床数		13				13	13
令和4年4月1日時点(計画完了時)(D)	許可病床数		0				0	0
	稼働病床数		0				0	0
削減病床数(A)-(D) ※(A)稼働病床数、(D)許可病床 数	許可病床数	0	17	0	0	0	17	17

※対象3区分=高度急性期、急性期、慢性期

#### ■病床融通に関する概要

(地域医療連携推進法人による病床融通や医療法第30条の4第10項に基づく複数の公的医療機関等を含めた再編統合の特例等、複数の医療機関の病床機能の分化・連携の取組により病床を融通する場合に限る。)

該当なし

#### ■回復期又は介護医療院への病床転換の有無

(回復期又は介護医療院へ転換する病床の有無を記載。また、転換予定がある場合はその概要を記載。)

該当なし

※ 給付金支給対象の病床数(削減病床数)については、病床融通数及び回復期等への転換病床数で調整されるため、上記削減病床数と必ずしも一致するものではない(別添支給申請書のとおり)